

平成27年7月21日
国土交通省 政策統括官付

移動に役立つデータのオープンデータ化開始

～「歩行者移動支援に関するデータサイト」を開設～

(URL <https://www.hokoukukan.go.jp/top.html>)

～国土交通省が保有する約5万件のデータからスタート～

- 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会も控え、国土交通省では、訪日外国人旅行者や高齢者や障害者なども含め誰もがストレスなく自由に活動ができるユニバーサル社会の構築に向け、ICT（情報通信技術）を活用した歩行者移動支援サービスの普及促進を図っています。
- 昨年度設立した「ICTを活用した歩行者移動支援の普及促進検討委員会」（参考1）において今年4月にとりまとめられた提言（参考2：提言のポイント、提言URL http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo23_hh_000046.html）を踏まえ、国土交通省では移動に資するデータのオープンデータ化等の取組を進めてきました。
- 今回、その第一弾として「歩行者移動支援に関するデータサイト」（別添1）を開設し、鉄道駅等の旅客施設や不特定多数の者が利用する建築物のバリアフリーに関するデータ（約7千件）、無料公衆無線LANスポット（約4.2万件）に関するデータ等、国土交通省が保有する別添2に示すデータ約5万件を率先して公開することとしました。
- 2020年に向けて、オープンデータを活用した多様なサービスが民間の様々な主体によって展開されている状況を目指していきます。（別添3参照）
- 今後、他省庁や地方公共団体、民間団体等が保有するデータについても、各方面からご協力をいただきながら、オープンデータ化を図っていく予定です。
- 併せて、オープンデータを活用した歩行者移動支援サービスの取組の手順などについて解説する市町村向けのガイドラインも公表する予定です。

問合せ先

国土交通省 政策統括官付
企画専門官 松田 和香

03-5253-8111(内線53102)
03-5253-8794(直通)
03-5253-1675(FAX)